

第6回

# 足立衛 &

# X'mas Concert



# アゼリアジャズオーケストラ

## ～スウィングジャズ & コール・ポーター特集～

### 1st Stage

～スウィングジャズの魅力

スペシャルゲストに秋満 義孝(ピアノ)を迎えて～

- ✦ 素敵なあなた
- ✦ 二人でお茶を
- ✦ セントルイスブルース ほか



ピアノ  
秋満 義孝

### 2nd Stage

～コール・ポーター特集～

- ✦ It's All Right With Me
- ✦ I Love Paris
- ✦ You'd Be So Nice To Come Home To ほか



### アゼリアジャズオーケストラ

- |             |           |            |
|-------------|-----------|------------|
| 足立 衛(As/Cl) | 平田 英治(As) | 荒崎 英一郎(Ts) |
| 高木 敏郎(Ts)   | 古谷 幹雄(Bs) | 米阪 晴夫(Tb)  |
| 川口 哲史(Tb)   | 大島 一郎(Tb) | 比嘉 直樹(Tb)  |
| 岩田 英司(Tp)   | 尹 和成(Tp)  | 菊池 寿人(Tp)  |
| 野間 裕史(Tp)   | 堀 智彦(P)   | 須崎 健二(B)   |
| 沢 雅一(Dr)    | 能勢 英史(G)  | 斉藤 可奈(Vib) |



バンドリーダー  
サクソ/クラリネット  
足立 衛



ゲスト ヴォーカル  
西田 あつ子



9/22(土)  
チケット  
発売開始

# 2007年 12月 8日(土)

開場14:00 開演15:00

池田市民文化会館 **アゼリアホール**

前売**3,500円**(当日500円増)

全席指定 ※未就学児の入場はご遠慮ください

### チケット発売所(市外局番072)

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| 池田市民文化会館            | 761-8811     |
| (財)いけだ市民文化振興財団      | 750-3333     |
| 池田市役所1階収入役室         | 752-1111     |
| 耕文堂書店(プランマルシェ店)     | 753-5321     |
| 箕面駅前もじやカメラ          | 721-7216     |
| スカイブック大阪空港店         | 06-6856-6647 |
| NPO法人関西ジャズ協会        | 06-6442-0370 |
| ローソンチケット(Lコード52111) | 0570-084-005 |



阪急石橋駅西口下車、徒歩7分  
大阪府池田市天神 1-7-1

お問い合わせ 池田市民文化会館 ☎072-761-8811 URL <http://www.azaleanet.or.jp/event30.html>

COFFEE & RESTAURANT  
コルネット

池田市民文化会館1F  
☎072-761-4141

**10%ご優待**

本コンサートのチケットをご精算時にご提示ください。当日に限り、ご利用代金を10%割引させていただきます。

主催：NPO法人関西ジャズ協会/(財)いけだ市民文化振興財団

後援：池田市・池田市教育委員会

# P R O F I L E

## ピアノ 秋 満 義 孝 Yoshitaka Akimitsu

秋満義孝の演奏特色は、スイングジャズはもとより、武蔵野音楽大学で学んだクラシックの演奏テクニックを十分に発揮した、流麗なロマンチック・サウンドにあります。その円熟したプレイは、聴く人の心を和ませ魅了せずにはおきません。尚、1982年からスタートした『神戸ジャズストリート』、1989年からは『奈良スイングタウン』に毎年連続出演し、それぞれ音楽監督・音楽監修を努めています。

- 1938年 ピアノを習い始める。
- 1945年 終戦と同時にアメリカ軍が駐留し、時を同じくしてジャズ音楽が入ってくる。
- 1946年 アメリカのジャズ音楽に大いに刺激され、駐留軍のクラブに出演していたバンドに見習いとして入る。
- 1947年 この年の3月にコンボ・バンドにピアニストとして入団、ジャズの演奏を始める。4月には、武蔵野音楽大学に入学し、クラシックを学ぶ。
- 1948年 当時の人気コンボ・バンド「松本伸と1番オクテット」に入団し徐々に脚光を浴び始める。
- 1949年 「池田操とリズムキング」に入団する。
- 1953年 リズムキング在団中に、スイング・ジャズ・ピアニストとして頭角を現わし、「日本のテディー・ウイルソン」と言われる程に成長する。3月に「池田操とリズムキング」を退団する。戦後の日本の軽音楽界に、ひととき勇名を馳せた「鈴木章治とリズムエース」を南部三郎・鈴木章治氏らと共に結成し、音楽責任者としてリズムエースの黄金時代を築き上げる。
- 1957年 軽音楽界に身を投じて以来の念願だった、自身のバンドを4月に結成する。
- 1972年 TBSテレビ生ワイド番組『モーニング・ジャンボ奥様8時半です』に昭和58年までの11年間レギュラー出演し、ファン層を広げる。

## 作詞・作曲家 コール・ポーター Cole Porter

生涯で800曲以上の作品を世に送り出したセンスの良さと才能は、20世紀アメリカ合衆国が誇る最も偉大なソングライターといえるでしょう。彼の作品はその後のプレーヤーに大きな影響を与える共に、スタンダードナンバーとして現在も生き続けています。また、コール・ポーターの伝記映画として、1946年『夜も昼も』、2004年『五線譜のラブレター』が上映されました。

- 1891年 アメリカ インディアナ州の裕福な家庭に生まれる。幼少の頃よりピアノとヴァイオリンを習い、11歳で初期のピアノ曲を出版。エール大学在学時には、約300曲を手掛けた。
- 1916年 自身初のミュージカル作品がブロードウェイで上演されたが、早々に公演打ち切りとなり、逃げるようにパリへ移住。時は第一次世界大戦中で、フランスの外国人部隊に加わりながらも作・編曲法も学ぶ。
- 1919年 かねてからポーターの才能に注目していた、美しく聡明なリンダ・リー・トーマスと結婚。リンダは豊富な財力と人脈でポーターを社交界へと導き、彼の感性を多くの業界関係者に触れさせた。このようにしてリンダは、同性愛者だった彼を生涯ビジネスパートナーとして支え続けることになる。
- 1928年 ブロードウェイのステージショー「パリ」の成功をきっかけに再びアメリカへ移住。これを機にブロードウェイ作家として20本以上の作品を残し、『コール・ポーター』の名は揺るぎないものとなる。
- 1937年 ポーターは不慮の事故で足に重傷を負う。切断を勧めたドクターに「足を失えば魂を失ったも同然」と、リンダの言葉に再起を掛けて作曲活動を開始。
- 1954年 ポーターを支え続けたリンダが他界。4年後には、度重なる手術も虚しく、足を切断する事に。その後、ポーターは表舞台に現れることはなく、1964年この世を去る。享年73歳。

### ♪代表曲♪

You Do Something To Me・Night & Day・Love For Sale・Begin the Beguine・Anything Goes・I've Got You Under My Skin・You'd Be So Nice To Come Home To・I Love You・Kiss Me, Kate・It's All Right With Me・All Of You・Silk Stockings・True Love

## アゼリア ジャズ オーケストラ

NPO法人関西ジャズ協会の理事・足立衛が、<sup>まもる</sup>『このままビックバンドの減少が続けば、ジャズ文化の衰退を招く』と懸念し、『本格的なジャズを生で聴ける機会をもっと増やしたい』との思いで、2005年7月、池田市民文化会館（アゼリアホール）を活動拠点として『アゼリアジャズオーケストラ』を結成。リーダー足立衛氏の思いに賛同したメンバーは、自己のバンドを持つリーダーやジャズスクールで講師を務めるプロのベテランプレーヤー達。経験に裏打ちされた確かなリズムやアレンジされたサウンド、見せ場のソロに醍醐味のアドリブ等、すべてにおいて十分に堪能して頂けます。

発足以来、『親しみやすいジャズコンサート』をテーマに、多くの方々に愛されるスタンダード・ナンバーを中心に、ジョージ・ガーシュインやベニー・グッドマン、カウント・ベイシー、デューク・エリントン等を取りあげて演奏してきました。また、著名なゲストを迎えてのセッションや、時にはバトルを展開し、好評を博しています。

今回のゲストは、戦後の復興と共にジャズ文化を築き上げた功労者で、クラシックピアノの優雅さを絶妙に取り入れ、抜群のスイング感で魅了する“秋満義孝”氏を迎えます。セカンドステージでは、多くのスタンダードナンバーを生み出した天才作曲家、コール・ポーターを特集してお贈りいたします。